

# 令和 5 年度 学校経営環境分析書

両城中学校区 校番 19 学校名 呉市立両城小学校

## 1 学校の内外環境の分析

外部環境	<b>O</b> (支援的要因)	<b>S</b> (強み)	内部環境
	<b>T</b> (阻害的要因)	<b>W</b> (弱み)	

支援的要因と強みを生かした活動・取組は

- 地域の特性・人材を活かした体験的活動を推進する。
- 全教職員で意識統一し、組織的な取組を推進する。
- 一人一台のタブレットを効果的に活用し、考え表現する児童を育成する。
- 個に応じた指導を充実させて基礎的な学力を付ける。
- 両小タイムや掃除等の縦割り班活動を充実させ、異学年交流を進める。
- 小中一貫教育を推進する。

阻害的要因と弱みを克服する活動・取組は

- 組織のより効率的な機能化のために、業務改善を一層推進する。
- 縦割り班活動や学校行事を通して自他を大切にする人間関係づくりを推進し、自己肯定感を高める。
- 単元を貫く問いを設定し、単元を通して、主体的な学びを実現する。
- 各教科・領域において防災教育を充実させる。
- 特別支援教育を推進し、授業でも特別支援教育の視点を取り入れる。

## 2 重点課題

- ① 中学校区で育成すべき資質・能力の育成に向け、主体的な学びを実現する授業改善を推進する。
  - 基礎・基本の徹底
  - 二川授業スタイルの深化
  - 表現力の育成
- ② 自己肯定感を高める取組を推進する。
  - 縦割り班活動の充実
  - 学校行事や生活目標等達成の主体的な取組
  - 褒めることの構造化
- ③ 自己の課題を明確にして健康増進、体力向上を図る。
  - ・ 基礎体力の向上
  - ・ 生活リズムの確立
  - ・ 自分の命は自分で守る力の育成